Public relations magazine
埼玉県倫理法人会広報誌
令和3年2月発行
Vol.124

さいりん

新に挑む

倫理と事業承継

株式会社シバサキ製作所　株式会社黒澤工務店

埼玉県倫理法人会
公式サイト

特別企画 コロナに負けるな！我が単会の秘策紹介

活動報告・お知らせ

豊田彫刻工房の作業場で仕事の手を休める寄居・秩父倫理法人会豊田康業会長。豊田会長はお母様の豊田登茂子相談役に続く親子会員である。豊田彫刻工房は、社寺建築の装飾部材などを得意とするが、現在制作中のこの作品は、お寺の屋根端部に設置されるもの。材料は松の無垢材で、これから表面に銅板を貼り付けて完成となる。

倫理と事業承継

社長を継いですぐ単会会長に就任。社員が背中を押してくれました

2代目の父から39歳で社長を譲られた3代目。周囲から理想的な事業承継と見られていますが、その背景には倫理に裏打ちされた、渡す側と受ける側それぞれの気持ちがありました。

シバサキ製作所代表取締役社長の柴﨑亮二氏。寄居・秩父倫理法人会の直前会長で現在は副会長。

シバサキ製作所取締役会長の柴﨑猛氏。寄居・秩父倫理法人会の初代会長で、現在は法人アドバイザー。

仕事上の失敗を克服するためにモーニングセミナーに参加

編：亮二さんが倫理に入ったのは、いつごろですか？

亮二　平成16年です。深谷市倫理法人会ができてから2年くらい経った時です。

猛　寄居が準で立ち上がったのが平成18年だから、2年前か。

亮二　寄居に作るということだったので、私の家のある坂戸から通うのに30分遅く起きられるからラッキーと思ったら、副専任幹事にさせられて、会場準備から一緒にやれと。

編：準で立ち上げて、すぐ正になったんですよね？

猛　1年後です。その時は必死にやりましたよ。

編：お父様が熱心にやられていたから、亮二さんも倫理に入会したということですか？

亮二　私は父の会社の製造部で中間管理職だったんです。その時に品質の問題を起こしてしまって、問題の原因が人とのコミュニケーションにあるなと痛感しました。そこで、何か勉強できるところはないですかと父に聞いたら、モーニングセミナーに通ったらいいということで通い始めました。

編：答えは見つかりましたか？

亮二　悩んでいた部分の答えがモーニングセミナーにあると思いました。会員のみなさんも悩みながら、ひとつひとつ実践しながら良くなっていこうとしていることが感じられたので、この方向でやっていけばいいんだなと安心しました。

倫理を学べば、いざという時に踏ん張れる心の強さが作れる

編：倫理に入る前から、シバサキ製作所の後継者という立場は確定していたんですか？

亮二　後継者コースという中小企業基盤整備機構がやっている講座で1年間勉強したりして、自分なりに覚悟と決意を固めていました。

編：お父さんとして、息子さんが後継者としての覚悟を固めながら倫理にはまっていきますが、いい傾向だと思っていましたか？

猛　やっぱり経営者っていうのは孤独じゃないですか。すぐれた決断力や先見性を持っていても、現実には予想もつかないいろいろなことが起きますからね。そういう時に踏ん張れる気持ちの強さというか、心の平安というか、そういうものを併せ持っていかないと、いくらノウハウ、ハウツーがしっかりしていても、それを活用することができません。

　結局は、人と人との関係だと思うんですよ、経営は。そこにひとつの基準というか、物差しというか、そういうものを持っていたほうが、最後の踏ん張りが利くかなと。そういう点については、倫理というのはとっつきにくい面もあるけど、意外とシンプルなんですよね。それを学んで自分のものにしている人としていない人では差が出てくると前々から思っていました。

編：ゆくゆくは寄居・秩父の会長になるんだろうなと思っていましたか？

猛　いや、それは私は狙っていないし、本人次第と思っていました。私はこうやれああやれとあまり言ってないですよ。単会の会長になったのは3年前ですが、その2年前に会社の社長を譲りました。私も社長に代わったばかりでもう倫理の会長かと内心は思いました。でも、「自分で決めなさい」と言ったら、本人が社員さんに相談をしたんですね。そしたらみんなから「是非やっ

たほうがいい」と言われたんです。

私は内心しめしめでした。今お話しした経営者として持つべき心の支えは、役職に就いたことによって深みが違うんですよ。私も深谷に通っていたころは、ちょっと半身に構えながら倫理と付き合っていました。それが寄居・秩父を分封するために普及の苦労を重ね、寄居・秩父倫理法人会の初代会長という立場をいただいたことによって、すごく倫理に対する考えが深まりましたから。役職に縛られるということです。よく「役職は役得だ」と言われますが、本当にその通りだと思います。

編：それにしても、家業の会社の社長と単会の会長と、いきなり2つも継承して、忙しかったですね。

亮二　そうですね。でも2年の時間差があって同時ではなかったですから。ちょうど私も、自分の動きだけではやり切れない、思い切って社員さんに任せていく体制をとらないと思っていたところだったので、倫理の役職はある意味、渡りに船だったんです。

実際、社員さんたちに相談したら、「大丈夫ですよ。社長がいつも前に出なくても、自分たちに任せてくれれば責任持ってやりますよ」と言ってくれました。実際に任せてみると、業績も良くなったんです。それを知ることができただけでも、倫理の会長をやって良かったなと思います。

後継者問題は、受ける側より渡す側の責任がより大きい

編：世の中には後継者問題で悩んでおられる方が結構いらっしゃると思います。その方たちに何かアドバイスをお願いします。

猛　事業継承には、渡す側と受ける側がいるわけですが、私はいつ渡すかという決断をすることにおいて、渡す側の責任のほうが大きいと思っています。私は2代目ですが、初代の父から私が受け継いだのは45歳の時でした。父が70歳を越えて、そろそろ自分がやるべきかなと思った時、父には全然その気がなかったんですよ。初代というのはそういうものなんですね。

それを思い切って私が「そろそろ俺に任せてくれないか」と言ったら、うんといやな顔をされました。「俺をクビにするつもりか」と。でもそのうち父も考え直してくれて、「お前も四十半ばか。俺が四十半ばの時はいっぱしでやっていたな。わかったよ、任せるよ」と言ってくれたんです。

その時のことがあったので、今度私が渡す側になったら、三十代のうちにやらせてみたいと思うようになりました。それで私が66歳、息子が39歳の時にバトンタッチをしたわけです。いつ渡すかのタイミングは非常に難しいものです。会社が安定してから渡すかとかいろいろ考えますが、思い立った時が一番ですね。渡してしまえばなんとかなるものですから、自分が元気なうちに渡したほうがいい。弱ってから「おい、やってくれ」というんじゃ、渡されたほうもかわいそうです。

編：先代から見ると、後継者はいつまでもひよっこに思えるそうですが？

猛　自分がずっとトップで商売やってきた人間からすると、後継者と自分を比較した場合、自分でやったほうがうまくいくという思いを捨てきれないものです。でも、経験豊富な自分と、若い後継者を比較するのは酷です。今の息子の歳の自分と比べてやらないと不公平ですよね。そしたら女房に言わせれば、当時の私より今の息子のほうがよほどしっかりしているそうです。

編：バトンタッチした後は、黙って見ているわけですか？

猛　これがもう心配で。代わってすぐに、今非常に売上に貢献しているある製品の受注問題がありました。私だったらその仕事を受けなかったかもしれないと思うくらいのリスクがある仕事です。しかし化ければすごい。その決断をどうするのか見ている時は、心穏やかじゃなかったですね。それが、お客さんとの共同作業で何とか立ち上げることができたんですよ。思わず「おお、やるじゃん」と心の中で叫びました。

商号	株式会社シバサキ製作所
代表者	取締役会長　柴﨑猛 代表取締役社長　柴﨑亮二
設立	昭和 31 年 12 月
資本金	36,000,000 円
従業員数	140 名
業務内容	CNC 旋盤による自動車部品等の精密切削加工
工場	第一工場(本社)、第二工場、第三工場、モンゴル工場、タイ工場
所在地	埼玉県大里郡寄居町桜沢 1560-30

倫理と事業承継

県会長の父から薫陶を受け、スムーズに後継者への道を歩む

幼少のころ、祖父から「将来は会社を継ぐんだよ」と潜在意識に刷り込まれ、父からは突然、後継者倫理塾に入塾させられる。黒澤工務店3代目への道はこうして開かれた。

黒澤工務店代表取締役の黒澤隆哲（たかのり）氏。浦和区倫理法人会の直前会長で、現在は副会長。

黒澤工務店会長の黒澤和夫氏と奥様。埼玉県の第７代会長で、現在は倫理経営インストラクター。

父の指示で父とは別の単会に入り、そこでのびのびと倫理を学ぶ

編：黒澤工務店は創業が昭和21年。戦後すぐにできた会社ですね。前に隆哲さんの講話でお聞きしたんですが、創業者であるお祖父様が隆哲さんの小さい頃から「会社を継いでくれるんだよね」と言われ続けたということでした。潜在意識に刷り込みができていて、黒澤工務店を継ぐんだと思って育てられたと。

隆哲　その通りです。

編：こんなラッキーな事業承継ってあんまりないんじゃないでしょうか。絶対に継ぐものかと飛び出して、やむを得ず戻ってきたという話をよく聞きます。黒澤家はそうではなかったわけですね？

和夫　私が65歳のときに隆哲が家を建て替えてくれたんですよ。じゃあこれを機会に俺も引退して、息子に会社を譲ろうかと思ったわけです。結果として、それが良かったんじゃないかと思っています。

編：お2人とも倫理をやられているから、変にこじれることもなかったんでしょうね。ところで、ともに倫理では要職をやっておられますが、所属単会は違うんですね。

和夫　私がもともといた浦和倫理法人会は、今のさいたま南と浦和区なんです。それで私はさいたま南に所属して、隆哲は浦和区に行かせました。

隆哲　だいたい父は、後継者倫理塾にしても、私の浦和区入会にしても、私の意向は関係なしで、勝手に決めてきちゃうんです。

編：そういえば隆哲さんは学生の時に後継者倫理塾に入塾されたんでしたね。そこからずっと倫理ですか？

隆哲　卒業して別の会社に入ったので、しばらくは倫理から離れていたんですけど、父が何でかわからないけど僕に浦和区に行けというので入会しました。父はさいたま南なんですが、僕は勝手に浦和区に入れられたわけです。ちょうど小滝さんが会長の時でした。

　でも結果からいうと、父と違う単会に行ったのは、僕にとって良かったのかなと思っています。父と同じところに行っていたら、お役をもらってもしっくりきてなかったかもしれません。

事業を息子に譲った父は引退し、趣味の世界に没頭する

編：それで事業承継はうまくいったわけですか？

和夫　私の時は従業員が10人くらいだったんですけど、今は30人くらいいます。すごいですよ。やり手というかね。

隆哲　父の代でも一時そのくらいの規模だったこともありました。

和夫　でもね、人がたくさんいるといろいろ固定費がかかって大変でしょ。だから一回規模を縮めたわけです。大切なのは事業を潰さないことですから。

隆哲　父が頑張ってくれてある程度借金もなくなっていたので、僕はやりやすかったです。

編：和夫さんが経営に口を出すことはないんですか？

和夫　私は引退したからね。あんまり言うと喧嘩になっちゃうから。まあアドバイス的なことだけは言いますよ。

編：親子喧嘩をなさることはあるんですか？

隆哲　最近はほとんどないんですね。やっぱり父が我慢してるからっていうのはあると思います。退いたら何も言わないで趣味に没頭するっていうのが父のスタイルです。

編：趣味というと？

隆哲　写経、彫刻、ゴルフなどです。

代替わりしてすぐ会議も出なくなったので、そういうのがやっぱりすごく良かったというか、喧嘩にならなかった原因だと思います。

和夫　一回退いたら、任せて任せきる。後継者問題で失敗するのは、譲ってからグチグチと、ああでもない、こうでもない、やっぱりお前は社長ダメだと辞めさせたりとかね。そんなことやってる会社がダメになっちゃうんですよ。

編：写経などは昔からのご趣味なんですか？

和夫　写経とゴルフは昔からです。写経は朝3時からやっていて、もう5500巻になります。死ぬまでに1万巻を達成するのが夢です。仏像彫刻は一昨年から始めました。高さ1・2メートルの大日如来像とか。見応えがありますよ。

編：始めてすぐなのに、そんなものができちゃうんですか？

和夫　私は大工でしたから。大工を10年やってたんですよ。だからノミを使って木を彫るのはそれなりにできましたから。ただし、私の仏像は建物つきです。仏像を彫る人はたくさんいるけれど、建物まで作る人はいないと、先生がたまげていましたよ。まあ、大工ですからね。仏像よりも建物のほうが専門です。

　私は大工をやりながら、一級建築士の資格を取ったんです。その後、仕事がなかったので、仕事を取ることをやらなきゃダメだと大工を辞めて、経営合理化協会とか、船井総研とか、住宅産業財団とか、そういうところに行って営業のノウハウを学びました。一級建築士を持っていたのでお客さんの信用を得ることができて、それで何とかやってこられたわけです。

「楽な道とつらい道があったら、つらい道を選びなさい」

編：県の会長もやられていますね。

和夫　平成20年度に第7代の埼玉県会長を拝命しました。あのころは埼玉県も勢いがあって、ぐんぐん伸ばして5500社を達成したんですよ。

　私が倫理に入って本当に良かったことは、朝礼をやったことです。大工さんや職人さんにとっては、競馬、競輪、オートレースが朝礼ですよ。そこに朝礼を導入したわけです。辞めた人もいましたけどね。それから会社が良くなりました。「黒澤さんのところの挨拶がいいですね」と褒めてもらえるようになり、会社の前をお客さんが通った時、「お、この工務店、朝礼やってるな。じゃリフォームここに頼むか」ってね。それで実際に注文を出してくれたお客さんがいますから。

隆哲　ハイの実践は外に聞こえちゃいますからね。歩いている人はびっくりしますよね。

編：隆哲さんは「楽な道とつらい道があったら、つらい道を選びなさい」とお父さんから教わったそうですね？

隆哲　父は面接でもそれを聞いていました。採用の面接で初めて来た若い子に「楽な道とつらい道があったら、君ならどちらを選ぶ？」って。

和夫　大体みんな楽な道だよね。

隆哲　意味があって楽な道を選ぶんだったらいいと思うんですよ。何も意味がなくて楽な道だと、ただ単に楽したいだけですからね。僕が倫理の会長を頼まれた時も、それが頭にあったので、つらい道を選べば自分の発展や成長につながるかなという思いもあったんですね。そういうことがなかったら、なかなかチャレンジしてみようとは思えないですよね、会長職は。

和夫　倫理を学ぶことはいいことなんですが、それ以上にいいのは、会長をやることです。会長をやってね、それで県の会長もやるべきなんですよ。県の会長になれば、全国で有名になるしね。九州で知り合った人に、木造3軒の注文もらいました。県の会長までやる人だったら間違いないだろうということで、友達を紹介してくれましたから。

隆哲　倫理の勉強をしなかったら、親とこういうふうに仲良くいられたかどうかはわかりません。倫理に引っ張り込んでくれた父には感謝しています。

商　　号	株式会社黒澤工務店
代 表 者	代表取締役会長　黒澤和夫 代表取締役社長　黒澤隆哲
創　　業	昭和 21 年
設　　立	昭和 41 年
資 本 金	20,000,000 円
従業員数	30 名
業務内容	注文住宅、耐震工事、リフォーム、建築設計、不動産売買
所 在 地	埼玉県さいたま市南区根岸 5-5-15

特別企画

再び緊急事態宣言

コロナに負けるな！

わが単会の秘策紹介

政府からの１都３県に対する緊急事態宣言を受けて、埼玉県倫理法人会はまたしてもコロナ感染防止対策を練っての活動を余儀なくされました。３密を防いでどのようにモーニングセミナーを開催するか、各単会の知恵と工夫をこれからこのページで紹介していきます。

西入間倫理法人会
戸口　儀隆 会長

西入間では、あえてZoomを使わず、YouTubeライブで配信しています。

モーニング会場に役員が詰めてリアルMSと同様に進行する

編：緊急事態宣言を受けて、「さいリん」でもコロナ対策の記事を掲載することになりました。第１回は県内でも珍しいＹｏｕＴｕｂｅライブでのリモート配信を実施している西入間倫理法人会を取り上げたいと思います。

戸口　よろしくお願いします。他単会ではＺｏｏｍなどを利用しているようですが、私たちは去年の緊急事態宣言の時に役員会でＺｏｏｍをテスト運用して、ちょっとむずかしいという反応だったんです。

　一方、私自身がそれまであまり視聴していなかったＹｏｕＴｕｂｅをよく見るようになり、これをモーニングセミナーのリモートに使えないかと思うようになりました。

　西入間には杉森さんというネットに強い相談役がいます。杉森さんはＹｏｕＴｕｂｅの使い手でしたので、「これでライブできないですか」って相談したんです。そしたらいろいろと調べてくれて、できるツールを見つけていただき、やるようになったわけです。

編：パソコンなどのほかに何かツールがいるんですね？

戸口　今使ってるのはストリームヤードというものですが、これをＹｏｕＴｕｂｅとの間に入れることで、ライブ配信が可能になります。そして、ライブで配信すると同時に、ＹｏｕＴｕｂｅに保存もされるんです。

　ただし、そのまま撮ったものを送信しているだけなので、編集とかはできません。最初のころはライブだけではなく、ｉＰａｄで撮った映像を私がパソコンで編集したものを流していました。

　その後、去年の７月くらいからリアルとリモート併用でモーニングセミナーを開催し、続けてきました。そのおかげで、今回の緊急事態宣言を受けて、すぐにＹｏｕＴｕｂｅライブでのモーニングセミナーができました。

編：映像を拝見すると、何人かの役員さんが会場にいらしてますね。何名くらい詰めておられるんですか？

戸口　最低５名ですが、役割のある人は会場に来ていただいている形です。いろいろと運営面で確立できたので、問題はないですね。

YouTubeライブに参加可能なのは西入間の会員に限定

編：現在使用している機材は？

戸口　撮影と送信にMacBookProを使っています。かなり音声がいいので、これを演台に向けて置き、撮っています。

編：Zoomと違ってインタラクティブでないというか、片方向ですよね。シェア会はできないということになるわけですが？

戸口　そうですね。講師への感想はLINE、メッセージで送ってもらっています。

編：ライブならではのむずかしさというのはあるんでしょうか？

戸口　むずかしさとしては、だいぶ確立はしているんですが、音声とか、ちゃんと映像が送られているのかとか、そういう部分ですね。これはZoomでも一緒だと思います。

編：うちもYouTubeライブをやってみたいという場合、すぐに導入できるものですか？

戸口　まずは会場にWiFiが必要です。Zoomでも同様だと思いますが、私たちの場合は、お借りしている会場にご協力いただいています。

編：YouTubeはURLさえ知っていれば、誰でも見られてしまうというセキュリティの問題があると思います。どのような対策を？

戸口　うちの場合は、限定公開設定にして、西入間の会員さんだけにしかURLを教えてないんですよ。なおかつ、YouTube内に保存された映像は、1週間で消去しています。講師のみなさんには、そのような縛りをお伝えして、了解をもらっています。

編：この方法は戸口さんがいなくても進行できるものなんですか？

戸口　じつは杉森さんがいないと苦戦しちゃうんです。そのため、杉森さんには毎回会場に来てもらっているんです。私が操作してもいいんですが、会長には講師をお迎えするなどのほかの用事がありますから、セッティングに没頭するわけにはいきません。そんなわけで、ほとんど杉森さんにやってもらっています。

①セッティング中の杉森真哉相談役。ライブなので準備中の様子もそのまま放映される。②朝の挨拶担当の菅原みよ子副会長。輪読は会場にいる人だけで進行する。③会長挨拶に立つ戸口儀隆会長。④新年最初のモーニングセミナーのため、恒例の丸山理事長の挨拶文を代読する戸口会長。⑤今回の講話者は群馬県渋川市倫理法人会の会員で、伊香保温泉ホテル松本楼の若女将・松本由起さん。⑥プロジェクターを使用しての講話も、カメラの角度を変えるだけで対応できる。Zoomだと画面共有などを利用する必要があるが、YouTubeライブなら簡単。⑦連絡事項は横手志保事務長の担当。⑧誓いの言葉は浜田洋子副事務長が担当。⑨モーニングセミナー修了後、YouTubeライブの視聴者に向けて挨拶する戸口会長。

YouTube ライブとZoomの比較

YouTubeライブとは、誰もが簡単に動画を配信できるYouTubeの「生放送」版。通常のYouTubeが編集後の動画を配信するものであるのに対して、ライブ感を重視したいときに利用される。最近ではコロナ禍でライブハウスやステージなどの活躍の場を失ったミュージシャンなどが、ライブ演奏を発信するのによく利用されている。

リモート環境の構築によく利用されているZoomとの大きな違いは、Zoomが双方向であるのに対して、YouTubeライブは片方向であるところ。そのため視聴者側の映像や音声を配信者に送ることはできない。

Zoomに対しての利点は、配信のコツさえつかめば、Zoomよりも簡単に配信、視聴が可能であること。特に視聴者側の機材や通信環境は、Zoomよりもハードルが低い。

佐賀・長崎研修旅行を実施　西入間倫理法人会

西入間倫理法人会では、当会とご縁をいただいた会員企業の倫理経営を学び、そして、各地域の会員との交流と、当会会員の結束を高めることを目的に、毎年秋に自費にて研修旅行を実施しています。

今回は、当会で講話していただいた佐賀県倫理法人会、久保田豊相談役の有限会社ギャラリー有田と令和1年度倫理経営講演会で講師をお願いした長崎県倫理法人会、土井 幸喜法人ＳＶの株式会社ドゥアイネット(倫理17000ライセンス企業)を訪問しました。

初日はギャラリー有田で有田焼の歴史や工程を学び、ギャラリーに飾られた高価なティーカップでコーヒーをいただく体験もできました。夜は、長崎県倫理法人会の皆さまと楽しく交流し、美味しいちゃんぽんもいただきました。

2日目は、ドゥアイネットを訪問し、ＩＴ開発の最前線や官公庁からの受託営業などを学び、社内見学もしました。2社とも、整理整頓された明るい社内環境で、地域貢献への熱い思いを感じ、各参加者が自社の経営へのヒントを得ることができました。

栃木県や群馬県の魅力を再発見
上尾市倫理法人会

令和2年度は新型コロナウイルスにより、イベントが中止となり会員の皆様に大変なご迷惑をお掛けしました。今回の県外研修は、会員の皆様に少しでも還元できるようにと企画いたしました。さて今回は、近場でも勉強ができ楽しめるところというコンセプトのもと、主に栃木県や群馬県の近場を見直そうと篠笹会長のもとで実現しました。

栃木県足利市にある足利学校。ここは日本最古の総合大学として保存され日本遺産にも認定されております。世界遺産の旧田島弥平宅で養蚕の遺産を見学し、その後前橋にある臨江閣へ、ここは迎賓館だったところです。翌日は八ッ場ダムバスガイドツアーそして、台湾のお寺である佛光山法水寺を見学しました。意外と知られていない近場に、こんなに良いところがあることに驚き、そして学びの多い県外研修となりました。

上尾市倫理法人会では、11月28日～29日にかけて県外研修を開催致しました。

ようこそ、倫理法人会へ
東松山・比企倫理法人会

12月17日に、当会会員でもあるＩＴサロン&レストラン セーヌにて、新入会員向けのオリエンテーションを開催しました。

倫理法人会の成り立ち、概要、今後について、そして日頃知りたかった事について学ぶことができました。オリエンテーション後に開催された懇親会においては、これからの東松山・比企の進む道や目指すところについても語り合うことができ、今後の活動に活かすことができる有意義な内容でした。

倫理法人会とは？ 新入会員オリエンテーションを開催

中部地区

11月28日、川越市にある「はつかり亭」にて中部地区(川越、東松山・比企、西入間、東入間)主催による、入会後3ヶ月以内の方を対象にした、新入会員オリエンテーションを開催しました。

当日は埼玉県倫理法人会小池博会長をはじめ、風間利高会員満足度向上委員長、大澤健治中部地区長、各単会の会長、専任幹事にもご出席いただき、倫理法人会の目的、活動指針、会員心得をはじめ、会費の使途、会員の特典などをご説明いたしました。普段あまり聞けないことをこの機会に詳しく説明することで、新入会員の皆さまからは「より深く倫理法人会を理解できた」と大変好評でした。

その後行われた懇親会も盛り上がり、大変意義のあるオリエンテーションとなりました。

県央地区新入会員オリエンテーション開催

県央地区

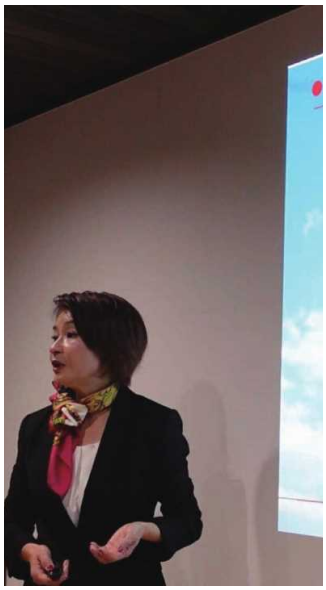
12月9日、新しく入会された方々に対し、組織の仕組み、ルール、学習や実践の進め方などについて、オリエンテーションを開催しました。

入会間もない会員の皆様に、より倫理法人会の活動を理解していただくと共に、能動的に行動が起こせるきっかけを作ること、将来の役職者として活躍できる人材を育成する、地区単位で開催した事業を単位法人会でも開催できるヒントとすることを目的としています。

3名の台湾の企業を含めて、24名の方が参加され、講師に、風間利高会員満足度向上委員長をお招きして、「倫理法人会とは?について」を講義していただきました。新入会員発表では、「倫理法人会会員となった喜びや学び」を、4名の方が発表し、実践報告をシェアしました。大変有意義で活気のある新入会員オリエンテーションとなりました。

経営者の集い、イブニングセミナーで学びを深める

寄居・秩父倫理法人会



12月15日新潟県燕弥彦倫理法人会副会長、星野光治法人レクチャラーを講師に迎え「経営者の集い」を、12月22日には、待遇マナー・コミュニケーションマナー講師、香山千賀様を講師に迎えた「イブニングセミナー」を2週に渡り開催いたしました。

経営者の集いでは、星野法人レクチャラーのご自身の経営者としての経験談などをお聞かせいただき、イブニングセミナーでは、元CAさんでもある香山様の「しなやかに生きるコツはみんな日本航空の国際線CAから教わった」のタイトル通り、華やかに見えるCAさんの苦労話や、裏側を聞くことができました。どちらも年末の夜に聞くには素敵な内容でした。

県内最大の地区会で見学会を併催

さいたま市地区会

昨年の12月18日、浦和コミュニティセンターにおいて「さいたま市地区会」ならびに「地区会見学会」が行われました。7単会を擁する埼玉県最大の地区会らしく、人数と議論の内容には、さすがと思わせるものがありました。

開催前にはZoomでのリモート開催も検討されたとのことですが、3密に留意してリアルで開催されたことにより、生の迫力と場の空気を感じることができました。

報告事項においては、各単会の会長または代理人から現状報告があり、次期会長候補者が決まっている単会からは、その人物名が発表されました。それを受けて武内地区長も、次期地区長候補者を発表しました。

最後に、見学会に参加した小池県会長、花谷県幹事長をはじめとするオブザーバーの各地区長、委員長などの執行役員から感想発表があり、ふだん目にすることのできない他地区の地区会に参加することの意義を、それぞれの言葉で発表していました。

このように評価の高い地区会見学会ですが、1月に予定されていた中部地区と東南地区の地区会見学会は、政府の緊急事態宣言を受けて、延期になりました。次の機会が楽しみです。

集合写真は「はい、ポーズ！」パチリです

吉川・松伏倫理法人会

吉川・松伏倫理法人会ではモーニングセミナー終了後に、毎回集合写真を撮らせていただいています。

撮影者の臼井専任幹事によって講師に合わせて考え出されたポーズ付きですが、なんと一度だけ練習をしてすぐ本番という慌ただしさ。「はい、ポーズ！」パチリです。

今回は、そのようにしてたくさん撮影してきた中から4点を紹介させていただきます。たとえマスクをしていても皆さん、笑顔になって場が和みます。

吉川・松伏倫理法人会顧問　松伏町長鈴木勝様
テーマ「幸せの研究と私の悩み、実践」

越谷市倫理法人会幹事
埼玉民主フォーラム越谷支部長　山本まさの様
テーマ「倫理の出会いに感謝」

上尾市倫理法人会
株式会社エイデン代表取締役　奥山英紀様
テーマ「倫理と出会い活力朝礼で人生が変わった」

蓮田市倫理法人会会長
BGEハチス代表　蜂巣巌様
テーマ「お役を受けること　それが実践なり！」

第７回 あしたば塾開催
本庄市倫理法人会

「あしたば塾」とは、生命力の強い明日葉のように常に成長し続けたいという思いを込め、幸せの仲間と共に勉強する会であり、倫理法人会の活動を知って貰う学舎のことです。

12月2日「第7回 あしたば塾」を開催し、株式会社坂東太郎 代表取締役会長の青谷洋治様に「親孝行・人間大好」というテーマで講話していただきました。

青谷会長の志す「幸せの創造企業」は、志を持つ人が夢を抱き続ける企業であること。また、働く人全員が幸せになること。相手の人生に本気で向き合い、受入れると…相手は心を開き、信頼が生まれる。これからは、人が財産となる時代。人が目標に向かっていく魅力ある会社が「親孝行・人間大好」の意味するところであると、非常に穏やかな語り口調で心に深く染み入りました。

歴史ある場所を美しく～清掃活動～
久喜・栗橋倫理法人会

10月31日午前7時より、栗橋駅周辺の清掃活動をおこないました。当日は18名の会員等が参加し、駅の東口と西口に分かれて美化活動に勤しみました。

栗橋駅東口の近くには、源義経の内妻であった静御前の墓があり、地域の歴史を偲ぶ大切な場所として草取りをおこないました。静御前は、義経を追って奥州に向かう途中、義経の死を知り、文治5(1189)年9月15日に当地で亡くなったと言われており、現在は墓上に銀杏の木が植えられています。

また江戸時代には日光街道・栗橋宿が整備され、利根川の渡し場として賑わい、関東平野北辺に対する警備上の地として栗橋関所が設けられた重要な地です。

お近くに来た際は、栗橋の歴史ロマンを感じてみてはいかがでしょうか。

緊急事態宣言再発令に伴う埼玉県倫理法人会からお知らせ

1:1月8日(金)～2月7日(日)までの諸活動に関して(経営者モーニングセミナー・地区会・役員会など)

・単位法人会の可能な限り、WEB併用型としてください。
・研究所派遣講師を予定している場合、お手数ですが各地区長にご一報お願い致します
・会食は中止にしてください。

2:1月8日(金)～2月7日(日)までの期間、埼玉県及び研究所主催の事業に関しては最大限の感染拡大防止策を講じて実行します。

※勤務先の方針や健康に不安を感じる場合は、無理な参加はお控えください。
※事業に変更が生じる場合は大変お手数ですが所属の各地区長までご連絡をお願い致します。
※新型コロナウィルス感染拡大の重大局面が収束以降の活動に関しては、再度、アナウンスさせていただきます。引き続き、各単位倫理法人会におかれましては、各種行事開催の折りには可能な限り感染予防へのご配慮をお願い申し上げます。

WEB併用型タイプ開催時の注意事項

・可能な限り、法人局管轄の派遣講師をお招きの場合は、基礎講座も開催お願い致します。(WEB開催での基礎講座は開催できません)
・不特定多数の方に対する動画配信(研究所発信含む)はご遠慮ください。
・早朝の時間帯につき、家庭・職場等、音量や声にご配慮ください。
・基本的にWEBでの参加対象者は自単会を主としてお考え下さい。
・他単会会員・ホットゲスト様の参加を厳しく制限しませんが、不特定多数の参加は控えるようご配慮ください。
・ホットゲスト様には、集会タイプが本来の形である旨をお知らせください。
・身元不明・不特定多数の方が参加されることは様々なリスクを伴います。個人のSNSなどで接続情報等を知らせ・拡散されることはご遠慮くださいますようお願い致します。特定できる未会員さんへの個別のご案内やお誘いはどんどんお願い致します。

※万が一、会員本人が新型コロナウィルスにかかってしまった、または近親者が新型コロナウィルスにかかってしまった場合、または濃厚接触者の疑いが出た場合は、行政区の方針に基づいて対応してください。その際は、お手数ですが県事務局にご一報お願い致します。

会員紹介 ～東入間倫理法人会　会員～

株式会社渡辺住研　菊池 竜

昨年10月に入会させていただきました。株式会社渡辺住研の菊池竜と申します。

弊社は富士見市の鶴瀬を本社として1974年に創業。現在は東武東上線沿線エリアを主に不動産賃貸管理業･不動産売買･コンテナ事業を主とした事業を行っております。事業を行っている中で、まだまだ地域の方と接する機会が少ないと感じ何か行動してみようと思い、いきついたのが倫理法人会のホームページでした。弊社のエリアが東入間倫理法人会とのことで、問い合わせをし、モーニングセミナーへ参加させていただきました。

初めて参加した時は、いろいろな意味で圧倒されましたが、森川会長をはじめ皆様から温かい言葉をいただき、数回参加していくうちに前向きに行動をするよい機会になったと感じました。朝食会においては、周辺で事業をされている方々との交流をさせていただき自分の中でモーニングセミナーが習慣となりつつあると感じておりますし、今では「波動」が良くなっていると言われることもあります。

このコロナ禍においてネガティブになってしまう場面もまだまだありますが、感染対策を徹底し、モーニングセミナーに参加される方々からよい「波動」を分けていただき、自分自身からもよい「波動」を分けるようにできればと思っております。

弊社では、鶴瀬駅西口周辺にて「地域清掃」を月1回行っておりますが、その活動は20年続いております。ポイ捨てのできない街になればいいなと感じつつ、通りすがりの方から温かい声をいただくこともございます。社内では､10年継続して初めて「習慣」になるという言葉がありますので、「倫理法人会」も同様に取り組んでいき、参加を通じて何か1つでも地域の方々のお手伝いができればと思っております。

まだ入会して数か月ではありますが、足元から1つずつ積み重ねて「地域のお客様」「会社」「個人」の成長に繋がるよう取り組んでまいります。

〒354-0021 埼玉県富士見市鶴馬2608-7スパークスK4階
TEL:049-253-0790

会員紹介 ～東入間倫理法人会　会員～

小料理 山紫水明　荻島彩香

倫理法人会という多業種の方々が集まる学びの場がある事を知りました。そんな中、倫理法人会の講話を動画で観る機会があり、幸せの原理原則という言葉を耳にし関心を持ちました。

私は、苦難や困難に心が折れやすく、日々の出来事に浮き沈みし、落ち込みやすいタイプ。自分の心の状態を健康に整える軸を持ちたいと思っていたので心に響きました。倫理の学びには自分を成長させる土台となる意識、想い、人生哲学がある。学び続ける事で、世界が変わると思いました。

小料理屋のお店を持つ事を考え始めたのは、家族や職場での人間関係をより豊かにしたい、自分の思うように人生を歩んでいきたいと強く思い、たくさんの人と出会い、おもてなしができると思ったからです。

女性が輝く職場をつくろう！倫理の人を想う考え方、自身の心の在り方を学ぶことを、職場に取り入れ、自分と関わる人を幸せにしたい。自分を生かしていきたい。「感動する職場」を理念とし、目の前のお客様に精一杯つくし満足してもらえる事こそ自分の幸せに繋がると感じます。

〒354-0018 埼玉県富士見市西みずほ台1-20-8 AGプラザビル6階
TEL:049-255-8883

お問い合せ先
事務局／埼玉県さいたま市北区櫛引町2-153-2
Tel.048-668-7200 Fax.048-668-7300

埼玉県倫理法人会発行　発行人／小池 博　編集人／山崎 修

◆MS案内メール◆
埼玉県倫理法人会で開催されるモーニングセミナーを前々日にメールでご案内致します。会員登録(無料)は携帯電話・スマートフォンの方は、QRコードを読み取り、空メールを送信してください。
パソコンからは、d-70736@70736.r.at-ml.jpに、空メールを送信してください。